

花の里づくりの会

第15号会報 2019年4月1日発行

15周年記念号



第七回記念樹《平成24年3月6日植樹》

学名：Lagerstroemia indica L.

科・属名：ミソハギ科・サルスベリ属 英名：Crape myrtle

原産地：中国南部 別名：百日紅(ヒヤクジツコウ) 猿滑(サルスベリ) 帕森樹(ハクヨウジュ)

中国南部原産のミソハギ科の亜高木で、落葉性。樹皮がはがれて滑らかであるところから、〈猿滑り〉の名が出たといわれ、また百日紅(ひやくじつこう)の名もある。新梢は4稜あって無毛、一・二年生の枝はその樹皮がはげやすくなる。幹も皮がはがれて縞模様をつくる。葉は厚くて倒卵形で全縁、対生するが、ときに互生することもある。葉柄は短い。花は7月から9月にかけ、枝の先端に群がってつく。花の直径は3cm内外、6枚の花弁と30～45本内外のおしべがある。

ごあいさつ

月日の流れるのは早いもので、花の里づくりの会が発足して15年となりました。この15年を共に歩んだ同志の方々に、心から感謝申し上げます。

本会の設立は平成16年5月26日ですが、前年の平成15年を準備の年として、顧問・会員の方々と共に会の名称や会則等を決定致しました。

当初、この会を発足するにあたり何を主体にするのか、どのようにしたら長く続けることができるのかを検討した結果、まずは発足記念として新羽地区内の寺社に「ハンカチの木」と「ヒマラヤ桜」の苗木を植えることにしました。その後、地質調査を行い植栽場所の向きを検討した上で、それぞれに適した球根・草花を毎年、数十種を取り寄せて植栽しております。

また新羽丘陵公園については、地元の市立新羽小学校6年生による「卒業記念植樹」を実施してはどうかという案が出て、当時の校長先生からのご賛同も頂きましたが、実際に植樹を行うには港北土木事務所に要望書を提出することから始めなければいけませんでした。許可が下りたのは提出から半年以上が経過してからのことで、発足2年目の平成18年3月に初めての植樹を開催することができ、現在に至っております。

植樹の品種については、会より毎年3種類を提案し、その中から生徒さん方に1種類に決めて頂いています。当日は子供たち自ら穴を掘り、バケツで水運び、2本の苗木を植えて木の名札を掛け、クラスごとに集合写真を撮って終了となります。この植樹には、港北区長様、港北土木事務所の所長様が毎年欠かさず参加してくださっており、感謝致しております。

さらに平成20年度より、県立新羽高校の情操教育の一環として、同校内のプランターに植える花苗を年2回提供させて頂いており、同校敷地内は四季折々の草花で美しく彩られております。

以上の様な活動の折の写真や感想文などと共に、その年の事業計画や事業報告等を掲載した会報を年1回、約800部を作製し、関係各所はじめ会員の皆様及び、記念植樹を行った新羽小学校の卒業生に配布させて頂いております。

このような事業は長く続けることに意味があると考えております。どうか皆様には引き続き「花の里づくりの会」の趣旨をご理解頂き、ご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

花の里づくりの会 会長 中山 宏



会長宅 庭「白モクレン」



会長宅 庭「ハナモモ」



2018年度の植栽及び事業実績



- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助
 - ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備に花苗の協力：年2回
 - ◆市立新羽小学校◆ 卒業記念樹 クロガネモチ2本
 - ◆光明寺◆ ヤマブキ白10株・黄20株（八重、ひと重）
 - ◆西方寺◆ ヒガンバナ白100球・黄100球・ピンク400球、秋海棠10株、ミモザ黄10本
 - ◆善教寺◆ ドウダンツツジ10株、クルメツツジ20株、ヤマモミジ5本、椿10本
 - ◆蓮華寺◆ 日本水仙50球、ヒガンバナ赤30球・黄30球、アジサイ6株、クリスマスローズ10球
 - ◆専念寺◆ 日本水仙300球、ミツバツツジ20株、サザンカ赤・白・ピンク各5本
- 



2019年度の植栽及び事業計画



- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助
 - ◆県立新羽高等学校◆ 通学路の美化整備に花苗の協力：年2回
 - ◆市立新羽小学校 卒業記念樹◆ 2本（樹種未定）
 - ◆光明寺◆ ヤマユリ50球、ハギ白20株・赤20株
 - ◆西方寺◆ ヒガンバナ黄200球・白100球・ピンク400球、秋海棠10株、ミモザアカシヤ2本
 - ◆善教寺◆ ドウダンツツジ10株、クルメツツジ20株、ヤマモミジ5本、椿10本
 - ◆蓮華寺◆ クリスマスローズ10株、ヤマユリ20球、ろう梅1本
 - ◆専念寺◆ アジサイ30株
- 

西方寺

住職 伊藤 増見

横浜市港北区新羽町 2586番地
TEL (045) 531-2370



西方寺 植栽リスト

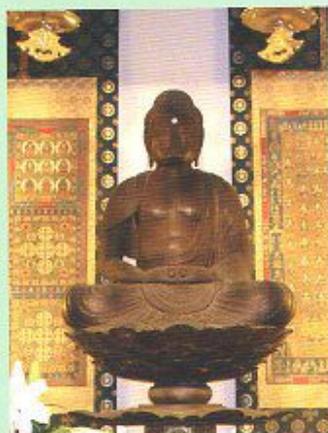
- ・彼岸花
- ・彼岸花
- ・彼岸花
- ・彼岸花
- ・椿
- ・クリスマスローズ
- ・萩
- ・秋萩
- ・秋ミモ
- ・ししゃく
- ・ハンカチ
- ・ウツギ
- 赤白黄ピンク
- 白
- 赤紫
- アカシヤ
- カシヤ
- なげの木

西方寺はおよそ800年前に鎌倉に創建され、その後およそ500年前にこの新羽の地に移って来た真言宗のお寺です。

山号の補陀洛山（ふだらくざん）はサンスクリット語の「ポータラカ」が語源で観音信仰の霊地という意味です。西方寺がこの地に移る前、この地には観音様がお祀りされて、観音信仰の山として村の人々に信仰されていました。補陀洛山西方寺は観音様のお山に西方寺と一緒に阿弥陀様がいらっしゃるって本尊として祀られたお寺という意味です。

長い参道を歩くと石段、茅葺き屋根が見えてきます。参道には春には中日桜、秋には3色の彼岸花が咲き誇ります。

山門をくぐると横浜とは思えない雰囲気にも包まれた緑深い山を背に約300年前に建立された大きな茅葺きの本堂が迎えてくれます。境内では春には多種の椿、夏にはアヤメ、秋には萩や秋海棠、冬には蠟梅が咲きます。また国・県・市指定の文化財を保有し、近年では、元々この地を守っていた十一面観音像が平安仏であると判明し修復、市指定文化財となりました。



本尊阿弥陀如来（県指定文化財）



十一面観音
（市指定文化財）



本堂内杉戸 四季花鳥図（市指定文化財）



鐘楼堂（市指定文化財）



山門（市指定文化財）



椿 (1月~4月)



椿 (1月~4月)



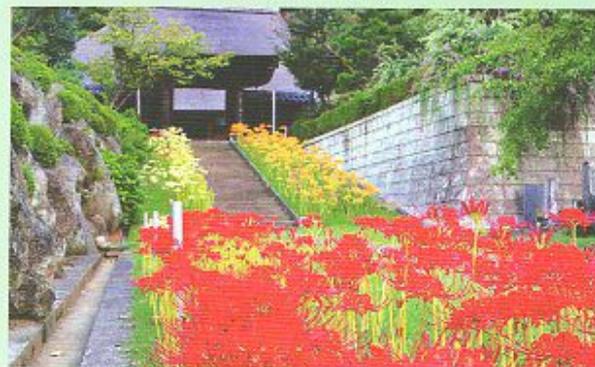
クリスマスローズ (3月~5月頃)



中日桜 (3月頃)



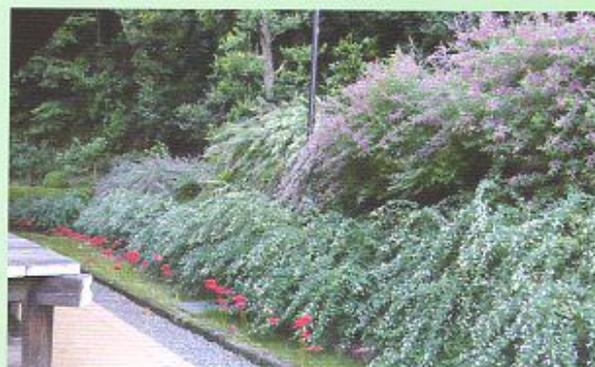
アヤメ (5月頃)



彼岸花 (9月頃)



彼岸花黄色 (9月頃)



萩 (9月頃)



蠟梅 (1月~2月)



蠟梅 (1月~2月)

光明寺

住職 植野法稔

横浜市港北区新羽町3990番地
TEL (045) 591-0590



光明寺	植栽	リスト	
ハジメ	カラヤ	の杉	1本
マエ	エビネ	(エビネ)	1本
キ	エビネ	(エビネ)	960本
酔	芙蓉	40本	200本
シ	ヤマ	クナ	
東	山	赤	ゲ
春	一	赤	日
踊	り	子	サ
ヒ	ラ	の	春
千	代	ノ	風
浦	ハ	舞	口
荻	ル	ハ	北
60	本	ワ	国
力	ミ	イ	の
後	花	7	白
沈	3	赤	黄
キ	ノ	本	100本
日	水	カ	ソ
梅	10	本	リ
ヤマ	マ	20	本
ヤマ	ク	30	本
	ヤ	10	本

遍照山光明寺は、高野山真言宗のお寺で、本山は高野山。室町時代の明應五年（西暦一四九六年）継伝僧都によって開創されました。本尊は金剛界大日如来。本堂内には大聖不動明王を祀り、武相不動尊二十八霊場の第二十六番札所として、酉年にご開帳をおこないます。また、神仏共に祀る寺でもあり、境内西端には天満宮を祀り、ご神体の菅原道真公座像は江戸初期に新羽在住の仏師によって彫られたものです。

本堂内には、櫻一木造りの欄間を配していて、うち十二枚は弘法大師空海の一代記を表しています。また、瀧下画伯の十二支鬼神画も天井画として飾られています。

境内には、桜が多く植えられています。花の里づくりの会では、本堂背面の山上を中心に、エビネ、シャクナゲ、シャクヤク、酔芙蓉などを植栽しています。境内西の天満宮近辺には、紅白の梅が植えられています。



欄間



桜天満宮（4月）



しだれ桜（4月）



桜 境内東（4月）



桜 裏山 (4月)



桜 横参道 (4月)



山桜 (3~4月)



梅 (2月)



シャクナゲ (4~5月)



シャクナゲ (4~5月)



シャクナゲ (4~5月)



ヤマユリ (7~8月)



百日紅 (7~8月)



チューリップ (4月)



シャクナゲ (4~5月)



シャクヤク (4~5月)



紫陽花 (6月)



沈丁花 (3月)

蓮華寺

住職 森 宏 道

横浜市港北区新羽町3952番地



蓮華寺	植栽リスト
H. 24年	しだれ桜 3本 ちじみもみじ 3本
H. 25年	西洋あじさい 5本 日本水仙 420球
H. 26年	日本水仙 500球 クリスマスローズ 20株
H. 27年	ヒガンバナ 赤 300球 黄 300球
H. 28年	山吹八重 10株
H. 29年	雪柳 10株
H. 30年	日本水仙 50球 ヒガンバナ 赤 30球 黄 30球 アジサイ 6本 クリスマスローズ 10本

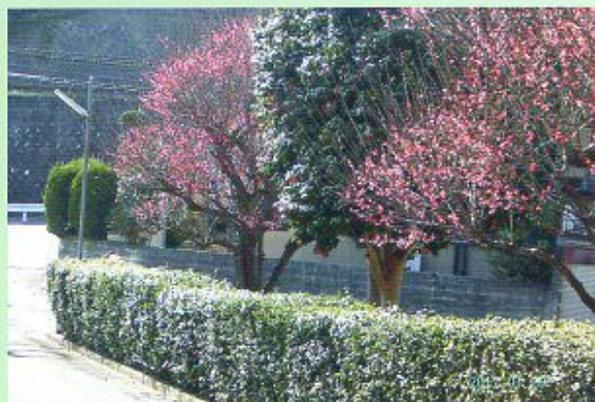
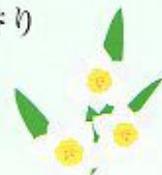
蓮華寺は新義真言宗で、新照山蓮華寺と言ひ、開山は、永禄4年といわれていますが、火災で焼失し詳しいことは不明です。

本尊は大日如来坐像で、寺宝は不動明王、興教大師坐像、弘法大師坐像、観世音菩薩があります。

境内左側には、薬師堂あり、この地域の一番薬師如来として、また日の薬師様としてお参りされてます。

境内には、楠木、銀杏、さるすべりなどの大木有り、春には八重桜、しだれ桜など、その他、八重山吹、雪柳が、初夏には境内一杯にアジサイが、秋は、ヒガンバナの黄色が咲き、追いかけて赤色が咲きます。

冬は日本水仙が境内の各所で咲き、本殿前では、ミツマタのオレンジの花と香りが漂います。



紅梅 (2月)



ユキヤナギ (3月下旬)



シダレザクラ (3月下旬)



八重桜 (4月上旬)



ヒガンバナ (9月)

スイセン (1月)



サルスベリ (8月)

クリスマスローズ (2月)



ミツマタ (3月上旬)

オオムラサキツツジ (5月)



センリョウ (12月)

アジサイ (6月)

専念寺

住職 大谷正元

横浜市港北区新羽町1578番地
TEL(045)531-1518



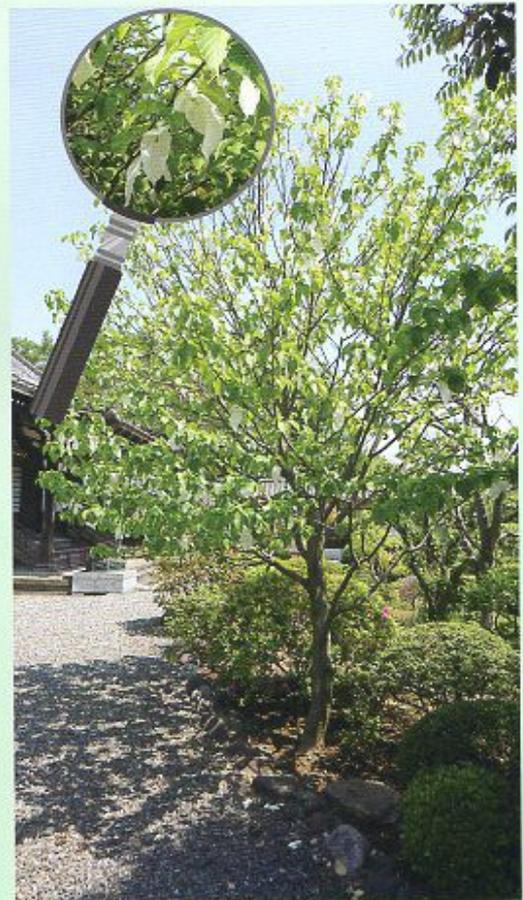
専念寺	植栽リスト
会発足当初	ハンカチの木1本 桜の木1本
H. 26年	ヤマモミジ 10本 クリスマスローズ 20球 西洋シャクヤク 50球
H. 27年	日本水仙 500球 掲示板
H. 28年	ヤマモミジ 10本 シャクヤク 20球 サツキ 10球 クルメツツジ 10球 日本水仙 500球 シャクナゲ 10球
H. 29年	日本水仙 300球 ジャーマンアイリス 30球 チューリップ 赤・白・黄 300球 ミツバツツジ 10球
H. 30年	日本水仙 300球

浄土宗 亀甲山 本覚院 専念寺

- 専念寺は浄土宗の一寺院であり、宗祖は法然上人、開宗は、今から八百年ほど前（鎌倉時代 承安五年）本尊「阿弥陀如来」を御本尊と仰ぎます。教義は、阿弥陀如来のお誓いを深く信じ、「南無阿 弥陀仏」とみ名を称えて人格を高め、社会のためにつくし、明るい安らかな毎を送り、お浄土に生まれることを願う信仰です。
- 当寺の由緒について「新編武蔵風土記稿」によれば慶長6年（1601）開山に覚蓮社本譽耕公を招き字亀山（現亀の甲橋近隣）に建立したと伝えられ、後に現在地へ移されたとも云われているが、「蓮門 精舎旧誌」には天正12年（1584）の開山となっている。その真相を知る事は出来ない。
また、当寺は小机領三十三観音霊場の第十六番札所にあたる。
- 御詠歌「たずねくる てらは南の専念寺 大慈大悲のちかひしるべに」



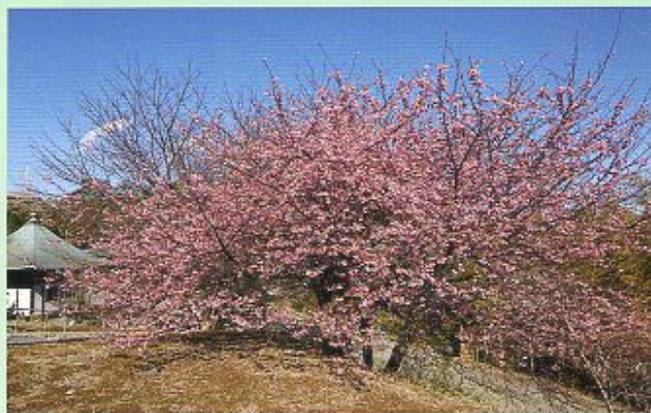
水仙（2月）



ハンカチの木（4～5月）



桃 (3月)



桜 (3月)



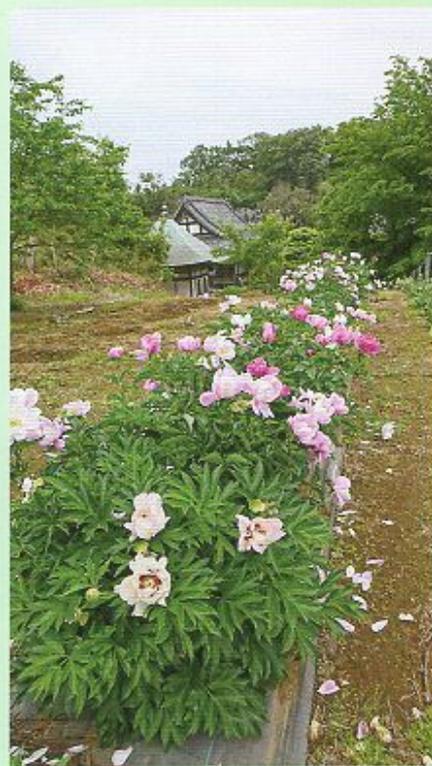
チューリップ (4月)



梅 (2月)



しだれ桜 (3月)



シャクヤク (5~6月)

善教寺

住職 平等勝尊

横浜市港北区新羽町 2396番地
TEL (045) 541-7684



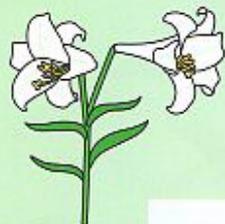
善教寺	植栽リスト
初年度 (H.16)	けむりの木 20 本
	紫蘭 200 本
H. 20 年	ハクウン木
	日本水仙
	テッポウユリ 100 球
H. 21 年	ロウバイ 10 本
H. 22 年	モミジ 1 本
H. 23~29 年	雪柳
H. 27 年	彼岸花(赤) 400 株
H. 29 年	椿、夏椿
H. 30 年	ヤマモミジ 5 本
	クメツツジ 20 本
	ドウダンツツジ 20 本
	ヒラドツツジ 30 株

善教寺は今から 500 年前、宝町時代の創建です。寺伝によれば最初は天台宗でしたが後、池辺町の寺院と合併し、浄土真宗に改宗したそうです。

現在は現住職で 18 世です。

浄土真宗本願寺派(京都・西本願寺)本山に所属し兼帯所・新羽御坊と謂われています。善教寺としましては、初期に境内には、シラン、秋かいどう、ユリなどを植えました。また参道を登る小高い丘、通称(天台山)には、けむりの木、ヒマラヤ桜、白うん木、もみじなどを植えました。

地形・地質の状態から次第に、雪柳、藤、つつじなどに変化しています。四季折々の花や木が年々増えていき、5 年後、10 年後には山林も整備され散歩コースになってほしいと思います。





ユキヤナギ (3月)



スカシユリ (7月)



チャワンバス (8月)



ロウバイ (1月)



バイモユリ (3月)

新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



No.

私達はワロガネモナの植樹をしました。地域の方々に手伝ってもらいながら、一人ずつ作業をしました。

私はワロガネモナの樹木板を作りました。ワロガネモナの木は知らなかったけど、十年たっても二十年たっても思っ出が残るように、絵を加え完成させました。

二本の木を学年で協力して植えたことで、みんなの気もちが一つになった気がします。木と共に成長していただきたいです。

「木と共に。」

小山 直凜



新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



No. _____



私は、卒業記念として、クロカネモチを植
 えました。木を植えるために地域の方々や区役
 所の方々などの人に協力してもらいました。
 卒業記念として形に残る思い出になって良か
 かったです。植えた木がすくすくと自然の中下
 元気に育つのを願っています。
 卒業してから中学生になってもこの公園に
 植えたクロカネモチを見ながら、笑って過ご
 したいです。次、見に行けた時にどう成長し
 ているのかかとても楽しみです。

未来へ残る「クロカネモチ」 大屋杏

新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



No. _____

私は初めて植樹を行いました。植える前
 とってもワクワクしていました。いさぎよ
 ると想像のはるか上を起る楽しさでした。
 十年で大きくなりました。聞いて少し驚きました。
 十年後私達はもういないのかもしれない。
 一年後に実るワロガネモ子の実を早く見て
 みたいと思います。私もこれから成長して
 いくワロガネモ子の様に強くたく成長し
 ていきたいと思っています。

大切な体験

高木 梨紗





再会の約束

新羽小学校長 三枝 秀明

今年度も6年生が、花の里づくりの会・新羽丘陵公園愛護会をはじめとする皆様のお力添えにより、記念植樹をさせていただきました。ありがとうございました。

今年は植樹祭の天候に恵まれず、2回延期したのちに行われました。幸い、当日は暖かく植樹日和となりました。昨年度までの卒業生が植えたコブシやハクモクレンの花が陽に照らされ白く光る様子は、卒業生の祝福を受けているようでした。

新羽丘陵公園における記念植樹は、自分たちが在校していたことの証となるものです。また、今年植えたクロガネモチの木が、再会の約束の場所となることでしょうか。クラス会・同窓会でみんなが集う場所としてもよい場所ですし、一人でこの場所に来て在校時の楽しい思い出に浸ることができる場所でもあるでしょう。小学校の思い出は、常にこのクロガネモチと共にあります。

このような機会と場所を提供してくださったことに感謝いたします。今後ともクロガネモチと共に卒業生の成長を見守ってくださることをお願いいたします。卒業生が、社会人となってから、新羽のこのような活動を引き継ぎ、支える存在になることを願っています。



横浜市立新羽小学校 PTA会長 大谷正元

新羽丘陵公園に今年で14回目を迎える新羽小学校卒業記念植樹祭が去る3月12日に行われました。

本年度は、クログネモチ（モチノキ科モチノキ属の常緑高木）2本を花の里づくりの会より頂き、新羽丘陵公園愛護会、関係各所皆様のご協力を賜り植樹致しました。

このクログネモチを調べますと、晩春から初夏に淡く紫色の小さな花が咲き雌雄異株で雌株には小さな赤色の実がたくさん実るとあります。また、花言葉は「仕掛け」「魅力」「執着」。クログネモチ、別名のフクラシバを語呂合わせで「苦勞がない金持ち」「福来」として縁起の良い木として知られているのだそうです。植樹した子供たちはこの花言葉、語呂合わせにある様に多くの経験を積み魅力を身につけ幸多く心穏やかに日々、過ごせます事を願っております。

結びに、PTAを代表し花の里づくりの会をはじめ、新羽丘陵公園愛護会、関係各所皆様には、感謝、御礼申し上げます。間違いなく子供達の良き思い出と成る事と存じます。誠にありがとうございました。



県立新羽高等学校の通学路緑化整備

新羽高等学校 副校長 井上由一

本年度も、本校の環境整備委員会の生徒たちが中心となり、新羽高校敷地内の大竹・亀の甲橋側の入り口にある三角地や正面のロータリー及び正門脇の通学路の緑化整備を5月8日（3学年）、5月9日（1・2学年）、10月30日（3学年）・31日（1・2学年）、2月5日（1・2学年）に行なうことができました。これも「花の里づくりの会」より、ご支援をいただいたおかげと感謝しております。

生徒たちは、軍手をはめ、シャベル、ビニール袋、腐葉土、ジョーロを持ち、正門右坂下の三角コーナーのプランターの整備、正門前やロータリー周辺のプランターの整備、昇降口前の花壇とプランターの整備を行いました。

マリーゴールド、ペチュニア、ケイトウ等の花が、登下校する生徒、来校される保護者、学校周辺にお住いの地域の方々が笑顔で楽しんでいただければ、たいへん嬉しく思います。

本校生徒会行事として20年以上にわたり取り組んできた「植栽」は、本校生徒の取り組みが、地域交流の一翼を担っているだけでなく、地域の方が正門付近のプランターの雑草を取ってくれたりするのを見るにつけ、改めて「花の里づくりの会」の皆様が推進されている緑化活動が、本校生徒情操教育に一環を担っていただいていることをひしひしと感じました。

これからも本校の「植栽」が地域の方々とともに新羽地区の緑化整備に役立てばと願っています。今後とも、本校教育活動へのより一層のご理解とご協力をいただければ幸いです。

花の里づくりの会 案内図

花の里づくり参加団体
一寺社・公園一

蓮光西善専	華明方教念	寺寺寺寺寺	北杉山神社 杉山神社 新羽丘陵公園
-------	-------	-------	-------------------------

